

積雪期の子どもたちの安全について

いよいよ3学期がスタートしました。家の周りには多くの雪が積もっており、寒さも一段と厳しくなるなど、大人にはあまり嬉しくないこの季節ですが、子どもたちにとっては雪遊びやスキーなど、この季節ならではの楽しいことがたくさんあります。

一方でこの時期は、積雪や吹雪などによって道路の見通しが悪くなるとともに、道幅も狭くなります。また、アイスバーンなどで自動車の制動距離が長くなることから道路を歩くときには十分に注意をする必要があります。さらに、昨年1月から3月にかけて、西警察署管内では児童に対する声掛けや下半身を露出するなどの不審者情報が9件発生するなど、不審者は時期に関係なく出没しております。

すでに学校や警察などからも情報提供が行われていると思いますが、子どもたちを事件や事故から守るために、今一度、注意すべき点についてお子さんと話し合っていたいただきたいと思います。



福井野小学校で防犯教室が開催されました



9月22日(水)5時間目の授業時間を利用して、福井野小学校(生徒数343名)の体育館で全校生徒を対象に防犯教室が行われました。

これは、不審者や不審電話があった際の対応方法を学びながら安全な生活を心がけることを目的としたもので、西警察署やスクールガードの協力を得て、同校が企画し開催したものです。

はじめに、同校を担当するスクールガード等の紹介が行われ、その後、教員が不審者役となり、公園や自動車からの声掛け・つきまとい、個人情報聞き出そうとする不審電話などについて、3年生から6年生の代表児童がそれらの対応を実演しました。

最後に、講師である西警察署員やスクールガードリーダーなどから、良かった点や注意すべき点などについてのワンポイントアドバイスがあると、会場にいた全児童は真剣な表情で聞き入っていました。

発寒南小学校で教職員を対象とした防犯講習が行われました

7月20日(火)15時40分から、発寒南小学校多目的室において、同校を担当するスクールガードリーダーが講師となり、同校教職員を対象とした校内不法侵入に対する防犯講習が行われました。

初めに、大阪教育大学付属小学校で発生した事件の概要や問題点などについて説明を行った後、さすまた操作の基本である「防御・タイミング・スピード・間合い・位置」のほか、「構え・押え・固定」などの各術技をロールプレイングによる実践方式で実施し、参加した教職員は汗を拭いながら、万一来るに備えての訓練に真剣に取り組んでいました。



西区

子どもたちの見守り ネットワーク通信



第7号
2011年 2月

編集

西区子どもの見守り
ネットワーク会議事務局
(西区総務企画課内)
〒063-8612
西区琴似2条7丁目1-1
TEL.641-2400
(219・220)
FAX.612-5264



スクールガードリーダーの情報交換会が行われました

10月18日(月)15時から、西区役所4階会議室において、区内の小学校や市立幼稚園を担当している6名のスクールガードリーダー(以下、SGL)による情報交換会が行われました。

当日は、各学校や地域で行われている特色のある様々な防犯上の取り組みについて各SGLから情報提供が行われた後、不審者情報の発生状況や、パトロール活動を行う上での課題や改善策について活発に意見交換が行われるなど、普段、顔を合わす機会が少ないSGLにとって、情報を共有する貴重な機会となりました。

※8月からSGLが1名増えました。お名前は大竹衛(おおたけ まもる)さんと、琴似小、琴似中央小、八軒西小の3校を担当しています。

皆さんの活動をご紹介します

- ① 団体名および参加人数
- ② 活動内容等

① 平和小学校PTA 64名(PTA役員など)

② 以前からイベントなどの際には防犯パトロールを実施していたほか、交通安全指導と併せて見守り活動を行っていましたが、昨年の冬に不審者が連続して出没したことを契機に、平成22年にPTAの中に防犯パトロール係が新設されました。



メンバーは、常に安定した人数が確保されるよう、各クラスから2~3名ずつ選出してもらうことにしています。パトロールは年間を通して行っており、校区内を5つのエリアに分け、子どもたちの下校時間に合わせて、それぞれが担当するエリアをオリジナルの保護者証・地域安全パトロール証・腕章・ジャンパーなどを着用し、1時間程度かけて実施しています。パトロール終了後は、危険箇所や気付いたことなどについてレポートを作成し、これらを集計した後、全ての保護者に配布することにより、学校全体として情報を共有できる仕組みにしています。

このような直接的なパトロール活動の他にも、学校と連携して「こども110番の家」に協力してくれるよう各家庭に参加を呼びかけたことにより、それまで20件だった協力家庭が100件に増えるなど、学校や地域と一体となって子どもの安全を守るための様々な取り組みを実施しています。

① 山の手小学校スクールガード 1名(地域住民)

② 山の手小学校のスクールガードは、同校学区内に居住していて、同校で給食調理員をしている方が登録して活動しています。通常は、業務終了後となる14時30頃から(児童の下校時間と概ね一致)、自宅まで徒歩で帰る途中にパトロールを行っており、通勤がそのまま見守り活動になるという、給食調理員さんならではの活動形態です。



スクールガードになったのは制度発足当初の平成17年、周囲から勧められて登録したということですが、「当時、子どもが被害者になる悲惨なニュースを見て心を痛めていました。1人でも被害に遭う子どもが減るように大人の眼で守ってあげなければという思いもありましたし、この地域に長く住んでいる者として、少しでも地域の役に立ちたいということもあって引き受けました。今後も続けていきたいと思いますが、もう少し人数が増えてくれれば心強いですね。」と話し、この日もパトロールに向かいました。

平成22年度西区子どもの見守りネットワーク会議を開催します

西区子どもの見守りネットワーク会議では、防犯活動に役立つ取組事例の紹介や専門家による講演など、年に1回、加入団体が集まり情報共有を行う場を設けております。本年度につきましては下記の通り実施いたしますので、皆様の参加をよろしくお願いいたします。

- ※加入団体の皆様には別途ご案内をいたします。
- ※未加入の方でも参加することができます。参加を希望される場合には、お手数ですが事務局までご連絡をお願いいたします。

- ❖日時 平成23年3月1日(火) 14時~16時
- ❖場所 ホテルヤマチ3階(西区琴似1条3丁目)
- ❖内容 次期活動目標について、加入団体活動紹介、講演(北海道CAPをすすめる会)、その他

新しいパトロール腕章を作成しました

西区子どもの見守りネットワーク会議では、以前から、加入団体の皆様の活動を支援するために腕章を作成しており、希望があった場合にお渡ししておりましたが、今回、小型の腕章を新しく作成いたしました。ご利用を希望される場合は、ネットワーク会議事務局までお申し込み下さい。



腕章を新しく作成いたしました。ご利用を希望される場合は、ネットワーク会議事務局までお申し込み下さい。

- ◀【写真上：新型】
- ◀【写真下：旧型】

西区子どもの見守りネットワーク会議への入会のご案内

- 子どもの見守りを行う団体であれば、企業や住民組織を問わずに入会できます。また、既に活動を行っている団体だけではなく、これから活動を始めようとしている団体でも入会できます。
- 希望される団体には、活動に必要な腕章やワッペンをお渡ししているほか、パトロール用ベストの貸し出しも行っております。
- 入会によって見守り活動が強制されることはありませんし、報告書等の提出などありません。もちろん、入会金などの金銭的負担もありません。

《お問い合わせ先》

西区子どもの見守りネットワーク会議事務局(西区総務企画課内)

〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1 TEL 011-641-2400(219・220) FAX 011-612-5264